

## 独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構契約監視委員会議事概要（第1回）

1 日 時：平成22年1月25日（月）13：30～16：30

2 場 所：独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構横浜事務所会議室

3 出席者：（委員）楠委員長、柳田委員、長田委員、奥島委員、戸高委員  
（機構）向理事、堀田企画調整部長、瀬尾管理部長、山田業務部長 他

4 概 要：

（1）契約監視委員会の趣旨説明

事務局から設立の経緯や目的などを説明。

（2）委員長の選任、委員長職務代理の指名

各委員の互選により楠委員が委員長に選任され、委員長から委員長職務代理として柳田委員が指名された。

（3）点検・見直しの対象契約案件（平成20年度契約・平成19年度以前契約）及び平成21年度契約事前点検の概要説明

事務局から各案件の概要、見直し状況、応札状況等を説明。

（4）点検・見直しの対象契約案件に対する委員会の指摘事項及び指摘事項に対する機構の具体的取組

ア 委員会の指摘事項

①「競争性のない随意契約（平成20年度契約）」について

・ 指摘事項なし。

②「一者応札・一者応募（平成20年度契約）」について

・ 公告期間の見直し以外に発注時期の見直し及び十分な検討期間を確保した入札の実施により、競争性の高い契約を行うべきである。

・ 公募公告に業者名を記載しないほか、仕様書の記載内容等の見直し、契約価格の妥当性等について検討すべきである。

③「競争性のない随意契約（複数年契約：平成19年度以前契約）」について

・ 指摘事項なし。

④「一者応札・一者応募（複数年契約：平成19年度以前契約）」について

・ 指摘事項なし。

⑤「平成21年度契約事前点検（平成21年11月17日以降）」について

- ・ 指摘事項なし。

イ 委員会の指摘事項に対する機構の具体的取組

「一者応札・一者応募（平成20年度契約）」について

- ・ 公告期間の見直しをするとともに、入札実施時期を年度末の繁忙期を避け、出来るだけ早い時期に実施する。
- ・ 公募公告に業者名を記載しないほか、仕様書に業務内容等をより具体的に記載し、契約価格の妥当性等について検討する。